平 成 29 年 度

愛媛大学農学部第３年次
編 入 学 学 生 募 集 要 項

愛 媛 大 学 農 学 部

目　　次

1.農学部アドミッション･ポリシー …… 1
2．募　集　人　員 …… 1
3．編入学の時期及び編入学年次 …… 1
4．出　願　資　格 …… 2
5．出　願　手　続 …… 2
(1) 出　願　期　間 …… 2
(2) 出願書類等送付先 …… 2
(3) 出　願　書　類　等 …… 2
(4) 注　意　事　項 …… 3
(5) 検 定 料 の 返 還 …… 3
6．選　抜　方　法　等 …… 3
(1) 選　抜　方　法 …… 3
(2) 採点・評価の基準 …… 3
(3) 合否の判定基準 …… 3
(4) 配　　点 …… 4
7．試験の日時，内容及び場所 …… 4
(1) 試　験　の　日　時 …… 4
(2) 場　　所 …… 4
8．合　格　者　発　表 …… 5
9．確 約 書 の 提 出 …… 5
10. 入　学　手　続 …… 5
11. 初年度の納付金等 …… 5
(1) 初 年 度 の 納 付 金 …… 5
(2) 入 学 料 免 除 制 度 …… 5
(3) 入学料徴収猶予制度 …… 5
(4) 授業料免除・授業料徴収猶予制度 …… 5
(5) 奨　学　金　制　度 …… 5
(6) 学生教育研究災害傷害保険 …… 6
(7) 学生教育研究賠償責任保険 …… 6
12. 入学後の履修及び既修得単位の認定 …… 6
(1) 入 学 後 の 履 修 …… 6
(2) 既修得単位の認定 …… 6
13. 障害等を有する入学志願者の事前相談 …… 7
14. 入学試験個人成績の開示 …… 7
15. 正解・解答例又は出題意図の開示 …… 8
(1) 開　　示　　日 …… 8
(2) 掲示による場合 …… 8
(3) 郵送による場合 …… 8
16. 第３年次編入学試験に関する問い合わせ及び募集要項請求先 …… 8
(1) 試験に関する問い合わせ及び募集要項の請求先 …… 8
(2) 募集要項の請求方法 …… 8
(3) 試験に関連するホームページ …… 8
17. 個人情報の取扱い …… 8

(裏表紙内側)　愛媛大学農学部への交通案内
【添 付 書 類】　愛媛大学農学部第３年次編入学志願票・写真票・受験票
払込取扱票・払込受領証・振替払込受付証明書（大学提出用）
検定料の払い込みについて・検定料払込証明書・志願者名票
在学期間証明書

1．農学部アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本学部は，地域社会や国際社会における食料・資源・環境に関する様々な問題を解決し，自然と人間が調和する循環型社会の創造に貢献できる人材を養成することを教育理念としています。この教育理念に基づき，また，農学が広範な総合科学であることを考え，食料･資源･環境に関する様々な問題の解決に熱意をもち，多様な能力・適性をもった学生を受け入れることを，アドミッション・ポリシーとしています。

(知識・理解)

1．高等学校で履修した主要教科･科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有している。

2．次のいずれかに該当する。

A．高等学校で履修した主要教科・科目について，教科書レベルの課題を解くことができる。

B．農業・生物資源または工業，商業などに関する専門的な知識・技術を有している。

C．高等学校で選択履修した教科・科目について，実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している。

(思考・判断)

ある事象に対して多面的に考察し，自分の考えをまとめることができる。

(関心・意欲，態度)

地域社会や国際社会における食料・資源・環境に関する様々な問題に関心を持ち，身に付けた知識をこれらの解決に役立てたいという意欲を持っている。

(技能・表現)

自分の考えを，日本語で他者にもわかりやすく表現できる。

2．募集人員

学　　科	専門教育コース	募集人員
生物資源学科	生物生産システム学	10人
	施設生産システム学	
	資源・環境政策学	
	応用生命化学	
	森林資源学	
	地域環境工学	
	生物環境保全学	

（注）募集人員は，全体で 10 人です。選考は各専門教育コース別に行います。

各専門教育コースの内容については，農学部 HP（http://www.agr.ehime-u.ac.jp）を参照してください。

入学後の専門教育コースの変更は認められていませんので，出願に際しては，志望する専門教育コースの内容を十分確認してください。

3．編入学の時期及び編入学年次

編入学の時期は，平成 29 年４月１日とし，第３年次に編入学するものとします。

４．出願資格

(1) 大学を卒業した者及び平成 29 年３月までに卒業見込みの者
(2) 短期大学を卒業した者及び平成 29 年３月までに卒業見込みの者
(3) 高等専門学校を卒業した者及び平成 29 年３月までに卒業見込みの者
(4) 修業年限４年以上の大学に２年以上在学（休学期間を除く。）し，62 単位以上を修得している者及び平成 29 年３月までに修得見込みの者
(5) 外国において，学校教育における 14 年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を修了した者又は平成 29 年３月までに修了見込みの者で，上記 (1) (2) (3) (4) の各号の一に相当すると認められるもの
(6) 専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で，かつ，文部科学大臣の定める要件を満たした課程(総授業時数が 1700 時間以上)）を修了した者及び平成 29 年３月までに修了見込みの者で，大学入学資格を有するもの
(注) 上記 (5) (6) により出願しようとする者は，出願資格等の事前確認を行いますので，平成 28 年５月６日（金）までに農学部入試係へ照会してください。

５．出願手続

入学志願者は，出願書類等を一括して，出願期間内に出願書類提出先まで「速達・簡易書留郵便」で郵送してください。その際に封筒に「農学部第３年次編入学願書在中」と朱書してください。

直接持参しても受理しないので注意してください。

(1) 出願期間

平成 28 年５月 23 日（月）から平成 28 年５月 26 日（木）まで

期間内に配達されたもの及び５月 27 日 (金) 以降に配達されたもののうち，５月 26 日 (木) 以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。

(2) 出願書類等送付先

愛媛大学農学部入試係
〒 790－8566　　松山市樽味３丁目５番７号　　ＴＥＬ 089－946－9648

(3) 出願書類等

書　類　等	内　　容
入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入したもの
受験票・写真票	本学所定の用紙に必要事項を記入したもの
写　　真	上半身，無帽，正面向きで３か月以内に撮影したものを，受験票及び写真票の写真欄に貼ってください。(縦4cm×横3cm，白黒又はカラー)
出身学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	出身大学長・学校長等が証明したもの 出願資格(４)に該当する者は，所属大学長又は学部長が作成した在学期間証明書(本学所定の用紙)を提出してください。
出身学校の成績証明書	出身又は在学の大学･学校長が証明し，厳封したもの 出願資格(4)に該当し，在学中の者は，平成29年３月までに修得見込の科目及び単位数が分かる書類を添付してください。
検　定　料	検定料30,000円を最寄りの郵便局又はゆうちょ銀行（他の金融機関からの振込みはできません。）の窓口から払込後（ＡＴＭは使用しないでください。），日附印を押した「振替払込受付証明書（大学提出用）」を「検定料払込証明書」に貼って提出してください。なお,払込済の検定料は,後述（5）の返還請求ができる場合を除き返還しません。 注）愛媛大学に平成29年４月１日時点で２年以上在学している学部学生が農学部第３年次編入学試験を受験する場合は，検定料は不要です。
志願者名票	本学所定の用紙に必要事項を記入したもの
返信用封筒	志願者のあて先を明記し，372円分の切手を貼ったもの （長形３号：12cm×23.5cm）

(4) 注意事項

① 入学志願票の記入事項及び出願書類等に不備があるものは，受け付けません。

② 出願書類受理後は，いかなる理由があっても記入事項及び書類の変更は認めません。また，出願書類の返還はしません。

③ 入学志願票及び志願者名票に記入した住所及び電話番号が変更になった場合は，速やかに農学部入試係まで連絡してください。

④ 受験票は，平成 28 年６月９日（木）頃に発送します。６月 16 日（木）までに受験票が届かない場合は，農学部入試係まで連絡してください。

(5) 検定料の返還

次に該当した場合は納入済みの検定料を返還します。

① 検定料を納入したが，出願しなかった場合

② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合

③ 出願書類等を提出したが，出願が受理されなかった場合

【返還請求の方法】

上記①又は②に該当した場合は，下記の連絡先に連絡してください。「検定料返還請求書」を送付しますので，必要事項を記入の上，郵送してください。

上記③の場合は，出願書類等返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので，必要事項を記入の上，下記の連絡先に郵送してください。

連絡先　〒 790－8577
松山市道後樋又 10 番 13 号
愛媛大学財務部財務企画課出納チーム
電話　089－927－9074，9077
FAX　089－927－9093
E メール　suitou@stu.ehime-u.ac.jp

６．選抜方法等

(1) 選抜方法

筆記試験，口頭試問及び面接の結果並びに出身学校等から提出された学業成績を総合して判定します。

専門教育コース	選抜方法		
生物生産システム学		口頭試問	面接
施設生産システム学		口頭試問	面接
資源・環境政策学	筆記試験		面接
応用生命化学	筆記試験	口頭試問	面接
森林資源学		口頭試問	面接
地域環境工学		口頭試問	面接
生物環境保全学		口頭試問	面接

(2) 採点・評価の基準

筆記試験，口頭試問及び面接において，本学部の各専門教育コースの３年次以降の学修に対応できる総合的な基礎学力について評価します。

(3) 合否の判定基準

①各専門教育コースごとに総合点で合否を判定します。

②同点者は，同順位とします。

(4) 配　点

専門教育コース	筆記試験	口頭試問	面　接	合　計
生物生産システム学		200	100	300
施設生産システム学		150	150	300
資源・環境政策学	150		150	300
応用生命化学	100	100	100	300
森林資源学		150	150	300
地域環境工学		150	150	300
生物環境保全学		150	150	300

7．試験の日時，内容及び場所

(1) 試験の日時

平成28年７月２日(土)　午前９時から（午前８時30分までに集合してください。）

専門教育コース	筆記試験		口頭試問	面接
	筆記試験内容	試験時間		
生物生産システム学			英語, 生物(農業)生産に関する基本的知識	志望動機や学習意欲等を問う。
施設生産システム学			生物学, 化学, 物理学から1科目選択し, その選択した科目に関する基礎的知識	同上
資源･環境政策学	資源･環境問題に関する小論文	90分間		同上
応用生命化学	英　語	30分間	生物学及び化学に関する基礎的知識	同上
森林資源学			科学に関する基礎的知識	志望動機, 学習意欲, 志望分野に関する基礎的な知識などを問う。
地域環境工学			専門に関わる諸問題	志望動機や学習意欲等を問う。
生物環境保全学			英語, 数学の計2科目	同上

(注) ①　口頭試問，面接の時間等については，専門教育コースにより異なります。詳細については，７月１日（金）10時から農学部試験場掲示板に掲示しますので，確認してください。

②　試験当日は，受験票を必ず携帯してください。(受験票は，入学手続時及び入学試験個人成績開示の際にも必要となりますので，試験後も大切に保管しておいてください。)

(2) 場　　所

愛媛大学農学部　　松山市樽味３丁目５番７号

愛媛大学農学部への交通案内（裏表紙内側）を参照してください。

８．合　格　者　発　表

平成 28 年 7 月 14 日（木）午前 10 時

合格者は，農学部掲示場に受験番号で発表するとともに，合格通知書を本人に送付します。

（注）電話等による合否結果の照会には一切応じません。

９．確約書の提出

合格者は，本人及び保証人が連署した「編入学確約書」を平成 28 年 7 月 29 日（金）までに提出してください。

なお，「編入学確約書」が期日までに提出されない場合には，辞退したものとして取り扱います。

10. 入　学　手　続

編入学確約書提出者には，入学手続関係書類を平成 29 年 1 月下旬に送付します。入学手続の時期は，平成 29 年 3 月 14 日（火）から 3 月 21 日（火）の期間を予定しています。

11. 初年度の納付金等

(1) 初年度の納付金

初年度に必要な経費は，おおむね次のとおりです。

入学料		282,000円
授業料		535,800円〔前期分 267,900円, 後期分 267,900円〕
諸経費	学生教育研究災害傷害保険	1,750円
	学生教育研究賠償責任保険	680円
	その他（後援会費, 校友会費等）	53,000円

※入学料及び授業料の額は，平成 28 年度納付額であり，平成 29 年度は改定になる場合があります。

※在学中に授業料の改定が行われた場合には，新授業料を適用します。授業料の徴収は 4 月以降です。

(2) 入学料免除制度

入学前１年以内において，入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納付が著しく困難であると認められる者に対しては，申請に基づき審査の上，入学料の全額又は半額を免除することがあります。

(3) 入学料徴収猶予制度

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難である者，または，その他やむを得ない事情があると認められる者に対しては，申請に基づき審査の上，入学料の徴収を猶予することがあります。

(4) 授業料免除・授業料徴収猶予制度

経済的理由により授業料の納付が困難であり，学業優秀と認められる者，または，入学前１年以内に学資負担者が死亡又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより授業料の納付が著しく困難であると認められる者に対しては，申請に基づき審査の上，授業料の全額又は半額を免除・徴収猶予することがあります。

(5) 奨学金制度

本学で取り扱っている奨学金には，独立行政法人日本学生支援機構奨学金と地方公共団体及び民間育英団体の奨学金，愛媛大学校友会支援事業があります。

①独立行政法人日本学生支援機構奨学金

種　類　　第一種奨学金（無利子）

自宅通学者　　30,000円，45,000円から選択

自宅外通学者　30,000円，51,000円から選択（45,000円も選択可能）

（平成 27 年度現在）

第二種奨学金（有利子）

30,000円，50,000円，80,000円，100,000円，120,000円から選択

（平成 27 年度現在）

募集は，４月中旬に申込説明会を開催し，申込書等を配付して行います。

② 地方公共団体及び民間育英団体

主に４月から５月に募集がありますが，出願資格，出願の手続等は奨学団体によって異なりますので，随時，奨学金関係掲示板等により案内します。

③ 愛媛大学校友会支援事業

愛媛大学校友会の支援により様々な事業を行っています。以下にその一部をあげていますが，詳細は，入学式以降随時，奨学金掲示板，学生掲示板等で案内します。

１）課外活動支援事業　２）就職支援事業　３）海外派遣制度支援事業

４）修学資金貸与事業　５）学生用図書整備事業

(6) 学生教育研究災害傷害保険

この保険は，教育研究活動中及び通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合に補償するものです。

本学では全学部とも入学の際に一括加入することになっており，保険料は２か年分で1,750 円です。

(7) 学生教育研究賠償責任保険

この保険は，正課，学校行事，課外活動又はその往復において，他人にケガをさせたり，他人の財物を損壊したこと等により，法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償するものです。学生教育研究災害傷害保険と併せて一括加入することになっており，保険料は２か年分で 680 円です。

12. 入学後の履修及び既修得単位の認定

(1) 入学後の履修

第３年次編入学者の修業年限は２年で，在学期間は２年を標準とし，休学期間を除いて４年を超えることはできません。

卒業に必要な最低履修単位表（卒業要件単位数）

科　目	区　分	履　修　単　位　数
共通教育科目	初年次科目	７単位以上
	基礎科目	２２単位以上
	教養科目	１２単位以上
専門教育科目		８８単位以上
計		１２９単位以上

（注）英語については，入学前に６単位以上修得をしておくことが望ましい。

(2) 既修得単位の認定

編入学者が，本学部に入学以前に在籍していた大学等で修得した単位の一部を本学部で修得した単位として，次により認定します。

① 編入学者の卒業要件にかかる認定単位数の上限は，62 単位とする。

② 大学，短期大学又は高等専門学校卒業者（大学に２年以上在学した者を含む。）については，最大共通教育科目の卒業要件単位 41 単位並びに専門教育科目のうち１年次及び２年次前学期開設の共通科目 17 単位を一括して本学部の卒業に必要な単位として認定する。

③ 専修学校の専門課程修了者については，最大共通教育科目の卒業要件単位 41 単位のうち英語６単位を除く 35 単位並びに専門教育科目のうち１年次及び２年次前学期開設の共通科目 17 単位を一括して本学部の卒業に必要な単位として認定し，英語については６単位を上限として個別に単位を認定する。

④　専門教育科目については，入学前に大学，短期大学，高等専門学校又は専修学校の専門課程において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。以下「既修得単位」という。）のうち，本学部が開設している授業科目と内容がおおむね一致するものについて，①に定める単位数から，②，③で認定した単位数を減じた単位数を超えない範囲で，本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとして単位を認定する。

なお，高等専門学校卒業者については，第４年次以降の配当科目を対象として，単位認定を行うものとする。

13. 障害等を有する入学志願者の事前相談

障害等を有する入学志願者で，受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は，原則として平成 28 年５月６日（金）までに，愛媛大学農学部入試係（TEL089-946-9648）まで申し出てください。

14. 入学試験個人成績の開示

本学部では，平成 29 年度第３年次編入学試験の個人成績を受験者本人に限って開示します。平成 29 年度編入学試験の個人成績の開示は，次のとおり行いますので，希望者は期間内に申し込んでください。

(1) 開示内容：①試験成績
②順位（各専門教育コースごと）

(2) 請 求 者：受験者本人に限ります。(代理人は不可)

(3) 請求期間：平成 29 年５月１日（月）から平成 29 年５月31日（水）まで
郵送による請求のみとし，この期間内の消印があるものに限り受け付けます。

(4) 請求方法：書面（記入例参照）により，平成 29 年度愛媛大学農学部第３年次編入学試験受験票と返信用封筒（長形３号12㎝ ×23.5㎝，自己のあて先を明記し，402 円分の切手を貼ったもの）を同封して，農学部入試係へ請求してください。
（注）消費税が増税された場合は，50 グラムまでの定形郵便物の料金と簡易書留の料金を合計した金額分の切手を貼ってください。

(5) 開示方法：本学部到着後，２週間程度で受験者本人あてに，郵送された受験票とともに，簡易書留郵便で送付します。

(請求書面記入例)

平成 29 年　　月　　日

愛媛大学農学部長　殿

請求者氏名　　印
受験番号
連絡先　電話　　－　　－

第３年次編入学試験個人成績
開　示　請　求　書

平成29年度第３年次編入学試験について，下記のとおり開示請求します。

記

①試験成績
②順位
開示請求するものを明記してください。

15. 正解・解答例又は出題意図の開示

本学部では，平成 29 年度第３年次編入学試験の正解・解答例又は出題意図の開示を次のとおり行います。

(1) 開　示　日：平成 28 年 7 月 14 日（木）午前 10 時（予定）
(2) 掲示による場合
　　場　　所：農学部掲示場
　　掲示期間：開示日から２週間
(3) 郵送による場合
　140円分の切手を貼付し，自己のあて先を明記した返信用封筒（長形３号：12㎝ ×23.5㎝）を同封し，「愛媛大学農学部第３年次編入学試験の（試験科目名を明記）正解・解答例又は出題意図の開示請求」と朱書のうえ，農学部入試係へ請求してください。

　受付期間：開示日から１ヶ月間

16. 第３年次編入学試験に関する問い合わせ及び募集要項請求先

(1) 試験に関する問い合わせ及び募集要項の請求先
　〒 790-8566 松山市樽味３丁目５番７号
　愛媛大学農学部入試係　TEL 089-946-9648　E メール agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp
(2) 募集要項等の請求方法
　募集要項等の請求は，自己のあて名を明記した返信用封筒（角形２号，250 円分の切手貼付）を同封し，「愛媛大学農学部第３年次編入学学生募集要項請求」と朱書のうえ，上記 (1) の請求先へ請求してください。
(3) 試験に関連するホームページ
　①編入学試験に関する情報　　http://www.ehime-u.ac.jp/entrance/transfer/overview
　②農学部に関する情報　　http://www.agr.ehime-u.ac.jp/
　③その他愛媛大学に関する情報　http://www.ehime-u.ac.jp/

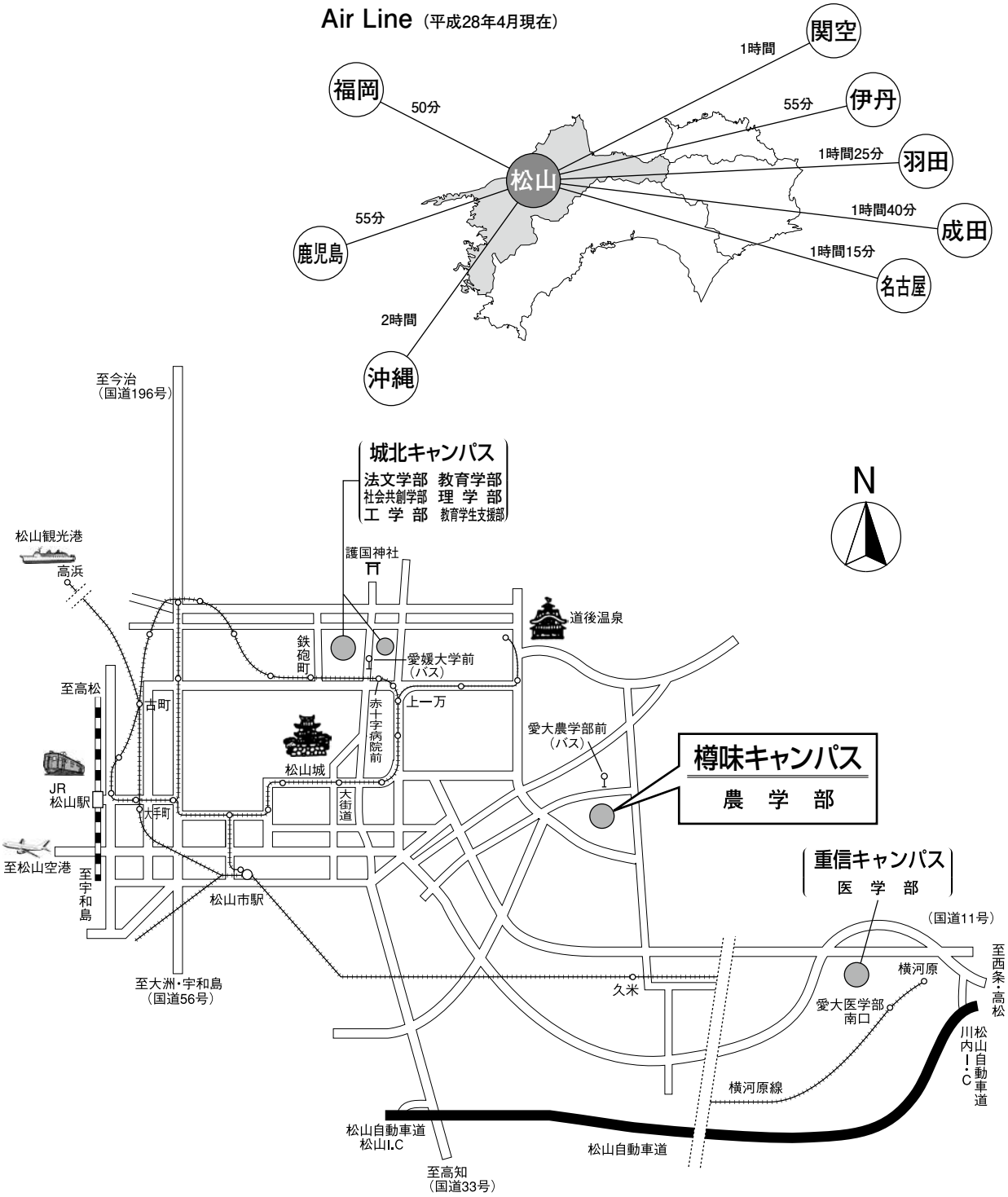
17. 個人情報の取扱い

本学では，提出された出願書類に記載された氏名，住所等の個人情報は，本学における出願の事務処理，出願書類等に不備があった場合の連絡，試験の実施，合格者発表，合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお，出願書類等に不備があった場合には，その訂正･補完を迅速に行っていただくために，本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを，保護者等又は所属学校に通知する場合があります。

また，本選抜に係る個人情報は，合格者の入学後の教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

愛媛大学農学部への交通案内



（注）電車，バス等の運行時刻については，受験者各自が確認してください。

各種交通機関ホームページ

- ●JR四国　http://www.jr-shikoku.co.jp/
- ●伊予鉄道　http://www.iyotetsu.co.jp/
- ●松山観光港　http://www.kankoko.com/
- ●松山空港　http://www.matsuyama-airport.co.jp/